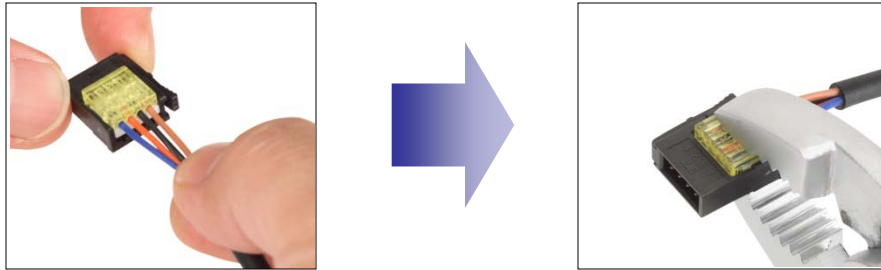


3M Mini-Clamp Connector



圧接技術のミニ・クランプコネクタは、
電線の皮むき不要、専用治工具不要。

電線を『入れて』、プライヤーで『かしめる』だけ。



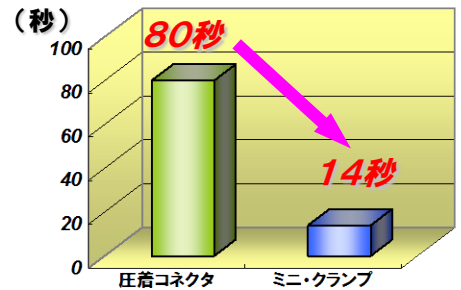
だから、結線作業の省工数を実現。

圧着コネクタとの結線作業工数・時間の比較

<作業工程>

圧着コネクタ4芯		ミニ・クランプ4芯	
作業内容	工数	作業内容	工数
電線の皮むき	4回	電線挿入	4回
端子へのかしめ	4回	コネクタかしめ	1回
ボディに挿入	4回	作業確認	1回
作業確認	1回		
計13工数		計6工数	

<作業時間>



※圧着コネクタの作業にはハンディタイプの工具を使用。
※結線作業時間は弊社実験による。

電線適合性

導体断面積0.08~0.50mm²/絶縁被覆外径φ0.6~φ2.0mmに適合。カバー色にて適合電線を識別。

製品種類

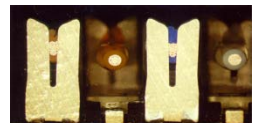
さまざまな製品形態、極数をラインナップ。6芯、8芯は配線作業を考慮した2列タイプ。



極数	電線接続用 ワイヤーマウントプラグ	中継接続用 ワイヤーマウントソケット		基板実装用 ボードマウントソケット	
		標準タイプ	パネルマウントタイプ	ストレート	表面実装ライトアングル
3芯 (3芯×1列)	○	○	○	○	○
4芯 (4芯×1列)	○	○	○	○	○
6芯 (3芯×2列)	○	○	○	○	-
8芯 (4芯×2列)	○	○	○	○	-
12芯 (3芯×4列)	-	-	-	○	-
16芯 (4芯×4列)	-	-	-	○	-

● 圧接技術とは...

1958年に3Mで開発された電線の接続技術で、通信、コンピュータ機器に幅広く採用されているだけでなく、厳しい環境下で使用されるFAA機器においても圧着コネクタが使われており、長期接続信頼性は様々な機器で実証されています。



● ミニ・クランプコネクタは業界デファクトスタンダード e-con (Easy & Economy Connector) に準拠しています。

e-conは主要なコントローラーメーカー、センサーメーカーおよびコネクタメーカーで検討・推進しているセンサーコネクタ標準です。

その目的は従来センサーコネクタの諸課題を解決することにあります。